

# 羽生市 自治会連合会だより

第23号

第23号 令和7年2月14日発行  
 発行責任者 羽生市自治会連合会  
 会長 福地 貞夫  
 総世帯数 24,622 世帯  
 自治会加入世帯数 16,796 世帯  
 加入率 68.2%  
 (令和6年4月1日現在)



令和6年11月26日(火)  
自治会連合会視察研修会(原子力科学館)



明けましておめでとうございます。  
 羽生市自治会連合会会長の福地でございます。  
 皆様には、平素より自治会活動にご支援・ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。  
 昨年は、災害が頻繁に発生し、多くの方が支援を必要とする状況が続いておりました。このような災害時において、自治会活動の重要性を改めて強く認識するとともに、地域の皆様で協力し合い、安心・安全な暮らしを守るような自治会として発展するよう、組織運営に努めてまいります。

本年も昨年同様、地域の皆様のご指導・ご鞭撻いただき、自治会活動にご理解・ご協力・ご参加をいただきますようお願い申し上げます。



羽生市自治会連合会  
会長 福地 貞夫

## 新年のあいさつ



力を合わせて  
住みよいまちに



羽生市長  
河田 晃明

明けましておめでとうございます。  
日ごろより、羽生市自治会連合会の皆様には、市政全般にわたり多大なるご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨今、希薄になった地域のつながりを再生させようと、各地域の創意工夫により様々な行事が開催されています。私も参加しましたが、どの会場も賑わい笑顔があふれていました。こうして住民の交流が深まることにより、育つ地域の力は、いざというときに危機を脱する大きなエネルギーとなります。市民の皆様とともに、災害に強いまちにしていきたいと思えます。

自治会連合会の皆様、自分が住んでいるまちを、みんなで力を合わせて住みよいまちにしていきましょう。私も市政発展に全力を尽くします。今後ともご協力を賜りますようお願い申し上げます。



連携と協働



羽生市議会議員  
松本 敏夫

明けましておめでとうございます。  
羽生市自治会連合会の皆様には、日ごろから、羽生市の発展のために、特段のご尽力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

近年、人々の価値観や生活の在り方が多様化し、地域コミュニティの希薄化が課題となるなど、地域を取り巻く環境も大きく変化してきております。こうした中、防災、防犯、交通安全、環境美化や福祉などの身近な課題を解決するためには、皆様方との連携・協働が必要不可欠であります。本年もこれまで培われた豊富な見識と経験を生かされ、変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

市議会といたしましても、皆様方と連携等を図りながら、より一層努力してまいります。

結びに、羽生市自治会連合会の限りなくご発展と会員皆様のご健勝を祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



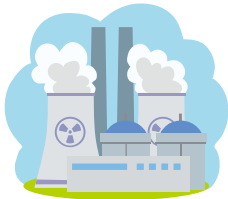
視察研修会  
(原子力科学館)

令和6年11月26日(火)に74地区の自治会長らの視察研修会を実施しました。

視察研修先は、茨城県那珂郡東海村にあります、日本原子力発電(株)東海発電所・東海第二発電所付近に位置する原子力科学館を見学しました。

この施設は、原子の科学や放射線について、過去の科学者から学び、最新の科学から未来のあり方を考えることができる、日本で唯一の原子力科学館になります。科学館の職員から、原子力・放射線の説明をしていただき、施設の設定を通して、原子力・放射線が私たちの身近にも存在し、医療や生活必需品にも利用されていることを学ぶことで、原子力・放射線について改めて認識しました。

また、過去に起きた臨界事故の話もしていただき、原子力発電の仕組み、事故の概要、その後の対応等を知ることができました。近年、原子力発電の廃止を巡る論争が行われていますが、その賛否について考える機会になりました。  
今後も住民の皆様が安心して暮らせるよう知見を広げてまいります。



認定こども園  
とねの会こども園



# さよなら 我が母校

令和7年4月より、井泉小学校・三田ヶ谷小学校・村君小学校は、3校对等に再編成し、井泉小学校の施設を使用する羽生東小学校として開校します。



## ●井泉小学校創立150年の集大成

羽生市立井泉小学校長 細村 一彦

井泉小学校は明治6年11月15日に「今泉学校」として、今泉の長光寺を借用して開校し、今年度で創立150年を迎えました。創立当時は、職員4名児童数65名でした。明治10年に校舎が造られ、明治22年に「井泉学校」、明治25年に「井泉尋常小学校」と改称されました。そして、明治35年に現在の場所に校舎が完成しました。「井泉小学校」の名称になるのは、昭和22年からです。

現在の井泉小学校の校章は昭和28年、校歌は昭和33年に制定されました。卒業生は、井泉小学校となってからの昭和22年以降は、今年度の卒業生を含めると5,844名です。明治6年から昭和21年までの卒業生は、記録に残っている限りとなりますが、4,231名でした。

井泉小学校は、150年の歴史と伝統のある学校です。先達の様々な御努力と保護者・地域の方々の御協力により、現在に至っております。そして、卒業生・保護者・自治会の方々と話をするたびに、150年の歴史を閉じる重みを感じております。残り少なくなりましたが、閉校に向けて150年の集大成として教育活動を進めてまいり所存です。

【現在の井泉小学校】



【昭和30年代の井泉小学校】



【昭和48年頃の井泉小学校】



【平成6年の井泉小学校】



## ●三田ケ谷小学校での自治会の皆様とのかかわり

羽生市立三田ケ谷小学校長 高野 達

三田ケ谷小学校は明治5年の学制発布を受け、明治6年(1873年)に蓮台寺を借用して開校し、昨年度、開校150周年記念式典を実施しました。NHK朝ドラ「らんまん」で話題になったムジナモを41年間続けて校内で育てたり、東日本大震災当時、「行為の意味」の詩で人々を勇気づけた宮澤章二先生の母校として、子どもたちが先生の詩を覚えて行事等で発表したりしてきたことが特色でした。

本校は自治会長をはじめ自治会の皆様に学校を応援していただく取組が多数ありました。本校正門付近の田んぼを活用した、田植え・稲刈り体験を毎年行っていて、自治会長には毎年ご協力いただきました。

登下校時には、見守り活動を行っていただきました。スクールガードリーダー等として活動いただいた自治会長には、毎日、子どもたちに声をかけていただいたので、子どもたちは安心して登下校ができました。

学校応援団にご協力いただいた自治会長も多く、子どもたちに野菜づくりを教える野菜博士としてご指導いただいたことで、おいしい野菜が育ちました。

自治会長が先生役として授業に参加し、秋祭りで行っているこども歌舞伎の様子を紹介していただいたこともありました。

自治会長をはじめ自治会の皆様のお力添えで、子どもたちの教育活動が大変充実しました。ご協力ありがとうございました。



社会福祉法人 弘勝会  
色えんぴつ  
障がい者福祉施設

☆新たに下川崎に「色えんぴつ 道」がオープン!

生活介護 「障がいをお持ちの方が日中通う場所」  
・色えんぴつ ・色えんぴつ 道

共同生活援助 「障がいをお持ちの方が夜間生活する場所」  
・色えんぴつ 空 ・色えんぴつ 海 ・色えんぴつ 音

パート職員も募集しています。ホームページ見てね♥

SINCE 1953  
**TRENDY**

三田ケ谷小学校 最後のPTA会長 平野哲雄

エロンおよびアハレル製品の企画・製造・販売  
株式会社トレンディー

<http://www.trendy-1953.co.jp/>

〒348-0004 埼玉県羽生市大字弾勒907  
TEL:048-565-3001 FAX:048-565-2642

有料広告大募集

羽生市自治会連合会だよりで、あなたのお店や会社をPRしませんか!

## ●自治会の皆様に支えられて

羽生市立村君小学校長 今成 健

村君小学校は明治6年(1873年)、永明寺に「村君学校」として開校しました。開校151年の長い歴史の中で「村君尋常小学校」「村君国民学校」「村君小学校」と名称を変更し、現在に至ります。現存する記録をたどると卒業生は5,000人を超え、地域の学校として、皆様に支えられてまいりました。

地域には卒業生の方々が多くおり、5つの自治会(上村君、下村君、堤、名、常木)の自治会長をはじめとした自治会の皆様には、多大な御支援をいただいております。

春には、「安心安全を守る会」として、自治会長、副自治会長による下校時の見守り活動を実施しました。また、年間を通してスクールガードリーダーの方には朝の交通量の多い時間に、子どもたちの登校の見守りをさせていただきました。

夏には、「親子除草」を実施し、自治会の皆様には学校の樹木の剪定、除草をさせていただきました。地域の方々と作業することで、子どもたちに奉仕の心、感謝する心を育むことができました。また、草の伸びる時期には通学路の除草もさせていただきました。

秋には、「ふれあい運動会」を実施しました。その名のとおり、地域の方々と子どもたちが心と心をかよわせながら一緒に競技をしました。自治会をとおして参加を呼びかけたところ、当日は多くの方が参加してくださり、盛大な運動会となりました。

現在は、閉校に向けて「閉校行事実行委員会」を立ち上げました。自治会長や地域の方々には閉校式典や記念碑などの企画・運営にお力添えをいただいております。

自治会長をはじめとした自治会の皆様の御支援・御協力により、村君小の教育活動が充実し、子どもたちに豊かな心を育むことができました。ありがとうございました。



# 岩崎土建

〒348-0041 埼玉県羽生市上新郷1835-14

TEL 048-561-8495

FAX 048-561-8495



羽生上下水道指定店  
農機具販売

# (有)賀山工業

羽生市今泉 790

☎(048) 565-2844

有料広告大募集

羽生市自治会連合会だよりで、あなたのお店や会社をPRしませんか！

## 令和6年度 各地域の自治会活動紹介

地域のコミュニティを維持するために創意工夫しながら活動した一遍をご紹介します。

### ●桑崎三神社祭礼

桑崎自治会長 関口 勝則

岩瀬の桑崎三神社祭礼が、旧暦の8月15日(十五夜)に近い9月15日の日曜日に開催されました。祭りでは、羽生市無形民俗文化財に指定された獅子舞をはじめ、羽生市剣道連盟による奉納試合、いきいき会による模擬店、いきいき会・子供会による踊り、寿々香会による舞踊が行われました。

獅子舞は「注連」「花の舞」「弓掛り」の3演目が披露され、笛・獅子・棒・花笠の役人が列を作り、境内を周回した後、棒術とともに奉納されました。

小中学生50人による剣道の奉納試合では、普段とは異なる土の上での試合ながら、厳しい残暑の中、境内に響きわたる竹刀の音が印象的でした。

模擬店では、水風船ヨーヨー釣りが人気で、子供たちはお気に入りの色のヨーヨーを釣り上げて楽しんでいました。

踊りでは、新羽生音頭と秩父音頭を灯りのついた境内で輪になって踊り、祭りの雰囲気盛り上げました。

舞踊は雷の影響で舞台から集会所に場所を移しましたが、踊り手と観客との距離が近く、美しさと気迫に観客も大満足でした。



晴菊  
HAREGIKU



絡藻  
むじなも

お酒は20歳になってから。  
株式会社 東亜酒造

最新情報はここから→  
埼玉県羽生市西4丁目1-11



お庭にヤシをいかがですか？  
南国・アジアテイストを取り入れた  
いやしの空間を演出！



般-12 第12642号 造園・土木工事・設計施工管理

株式会社 金子造園  
ヤシ事業部

〒348-0043 埼玉県羽生市桑崎 806-1 FAX 048-563-1154

TEL 048-561-2649 Mail kaneko-z@ps.ksky.ne.jp  
Web http://www.ksky.ne.jp/~kaneko-z/

※営業時間 8:00 ~ 17:00 (日曜祭日休業) お気軽にお問い合わせください。



有料広告大募集

羽生市自治会連合会だよりで、あなたのお店や会社をPRしませんか！

## ●第1回旭町ふれあいまつりを開催

旭町自治会長 高橋 利彰

10月14日(月・祝日)、南5丁目にある旭町公園にて『第1回旭町ふれあいまつり』を開催しました。

近年新型コロナウイルスの影響に加え、葛西堤桜まつりの中止など、自治会活動が縮小される中、旭町では地域の活性化、住民相互の交流・親睦を深めることを目的に、新たな行事を立ち上げました。

当日は天候にも恵まれ、ステージでは、旭町お囃子会の太鼓の演技に続き、南中学校生徒さんなどのギター演奏、羽生キッズチアさんによる元気いっぱいのダンス披露があり大いに盛り上がりました。

また会場では、人力車の乗車体験、羽生第一高校生徒会のみなさんによる楽しいゲーム大会など親子で楽しめる催し物のほか、子どもさんに大人気の駄菓子、ハチミツの販売、屋台の出店もあり、小さなお子さんから高齢者までたくさんの方にご来場いただき、楽しい一日となりました。来年もたくさんの皆様のご来場をお待ちしております。

また、ご協力いただきました関係者の皆様にお礼を申し上げます。ありがとうございました。



**外壁塗装** 住居 アパート・マンション 企業 公共施設 etc

地域密着55年！あなたの町を彩る幅広い対応実績！

**シガ工業**

看板・塗装・リフォームの事ならお気軽にご相談ください！

〒348-0052 埼玉県羽生市東 6-8-20

☎: 048-561-3424

新HPを  
チェック▶

正社員も募集！採用面接ではなく見学からどうぞ！

あなたの街のお薬屋さん

バラエティードラッグ

**ぐるや**

お電話ください、配達いたします！

ご注文は…561-0528

羽生北小学校となり

ご相談ください。

有料広告大募集

羽生市自治会連合会だよりで、あなたのお店や会社をPRしませんか！

総務委員会

委員長 長島 勝美

当委員会は、自治会活動の活性化及び円滑化を図ることを目的に、自治会が抱える諸問題の検討、自治会への加入促進等に努め、各自治会が抱える諸問題について、委員と検討し、毎年度テーマを決めて協議等を行うております。

今年度は、空き家、相続をテーマにした自治会長スキルアップ研修会、原子力科学館を視察した自治会連合会視察研修会を開催しました。

一、自治会長スキルアップ研修会

市環境課、埼玉司法書士会の鈴木司法書士を講師に招き、9月17日にワークヒルズ羽生の大会議室にて、研修会を開催しました。

(一)空き家問題について

市の空き家における現状、市の取組や対策についてご講義いただきました。

(二)相続について

残された家族・家の相続についてご講義いただきました。

二、羽生市自治会連合会視察研修会

茨城県那珂郡東海村にある原子力科学館へ自治会長48名で視察研修会を実施しました。原子力科学館は日本原子力発電(株)東海発電所・東海第二発電所付近に位置し、原子の科学や放射線について、過去の科学者から学び、最新の科学から未来のあり方を考え学ぶことができる、日本で唯一の原子力科学館となります。現地にて、原子力

科学館の職員の方に、原子力や放射線、過去にあった臨界事故等のご説明を受け、原子力や放射線技術の恩恵をうけていることを再認識しました。

当委員会といたしましても、引き続き、自治会活動の円滑化や住みよい地域づくりに取組んでまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

自主防災推進委員会

委員長 小島 久佳

当委員会では、地域防災力の向上を目的とし、自主防災組織による防災訓練及び防災知識普及を推進するなど、災害被害を最小限に抑止すべく活動しております。令和6年度は、避難所運営マニュアルの見直しや自主防災力の向上等、次の3項目を重点に取組を実施しています。

①避難所運営マニュアルの見直し

避難所の運営で課題となる女性や要配慮者等のプライバシーに配慮することを主に、当委員会で協議し、避難所運営マニュアルの見直しを実施しました。

②自主防災リーダー養成講座

避難所運営についての意識を向上するためにHUG訓練を実施しました。HUG訓練では、実践的な避難所運営をゲーム形式で疑似体験でき、参加者同士の意見交換により、連帯感が生まれました。

③避難所開設訓練

昨年度、市の総合防災訓練では、消防本部において避難所運営の訓練を実施しました。今年度については、実際に避難所の1

つである羽生市体育館にて、備蓄品の保管場所、備蓄品の使用方法、簡易メントやパーテーションの配置等の確認を実施しました。

新型コロナウイルスの影響で、制限されていた各自治会の防災訓練等の活動が以前の状態に戻りつつあります。

今後も、皆様には、地震や大雨等による災害に備え、各自治会で開催する防災訓練等に、積極的にご参加いただき、地域の防災意識の向上のご協力をお願いいたします。

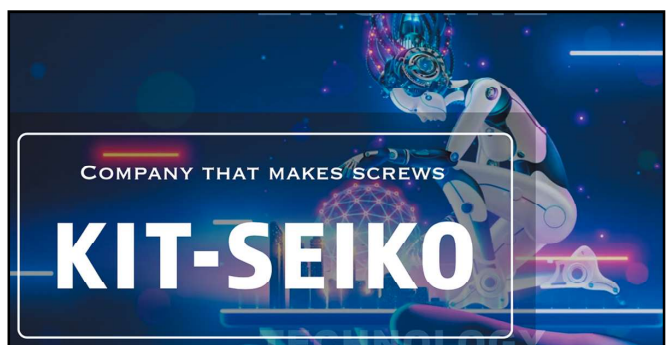
還付金詐欺に注意!

羽生警察署 生活安全課

市内では、頻りに詐欺の電話が掛かってきており、令和6年中、特に「特殊詐欺被害」が多く発生しています。

還付金詐欺の手口としては、市役所職員等を騙って「医療費の払戻金があります。ATMで手続きができます。銀行担当者の連絡先を教えますので、携帯電話とキャッシュカードを持ってATMに行ってください。」等と電話をかけ、ATMに誘導し、銀行担当者に電話をかせさせ「あなたの口座にお金を振り込みますので、まず『振り込みボタン』を押して、次から言う番号を順番に押し、最後に完了ボタンを押してください。」等と指示して、相手の口座にお金を振り込ませるものです。

「在宅時でも留守番電話に設定する」「防犯機能付き電話を使用する」など被害にあわない対策をとりましょう。



編集後記

第23号の発行に当たってご協力いただいた関係者の皆様に感謝し、厚くお礼申し上げます。

この会報を通じ、市民の皆様へ地域の良さを広く知っていただくことで、よりよい自治会活動の一助になれば幸いです。

今後も親しみやすい自治連だよりを目指し、工夫を凝らしながら作成してまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。

自治連だより編集委員会